



# 国民春闘共闘

第 52 号  
2019 年 8 月 9 日

国民春闘共闘委員会  
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

2019 年夏季一時金 第 4 回・最終集計

**単純平均 1.95 ヲ月 672,098 円、加重 615,530 円**

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は8月1日、2019年の夏季一時金第4回集計（最終集計）を行い23単産部会から報告が寄せられました。

## <回答状況>

	2019 年	2018 年同期
登録組合数	713	734
回答組合数	518 (72.7%)	515 (70.2%)
うち上積み獲得	107 (20.7%)	91 (17.7%)
うち妥結組合数	310 (59.8%)	291 (56.5%)

## <回答内容>（月数および金額）

集計方法&対象		2019 年	2018 年同期	(前年比)
単純平均	月数	1.95	1.95	±0
	額（円）	672,098	645,806	+26,292
加重平均	額（円）	615,530	645,133	-29,603
	組合員数（人）	130,916	136,365	

\*額または月数のみの報告があるため、双方は連動しません。

## <前年実績と比較可能な組合における単純平均額・月数の比較>

	組合数	うち前年実績以上	金額・月数	前年実績	(前年比)	
単純平均	額（円）	230	136(59.1%)	684,409	680,828	+3,581
	月数	425	335(78.8%)	1.96	1.96	±0

## <非正規の仲間の回答状況>

	非正規・時給制	非正規・月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制	
単純平均	額（円）	42,117	94,779	42,562	149,331
	月数	0.780	1.069	0.570	1.470

\*額または月数のみの報告があるため、双方は連動しません。

## ＜集計結果の概要＞

### 回答引出し・妥結状況

2019年度の夏季一時金の最終集計には、23単産・部会から報告が寄せられ、登録713組合のうち518組合が回答を引き出しています。回答引き出し率は72.2%となっています。検数労連・日本医労連の組合で5次回答を引き出しているのをはじめ、2次回答以上の上積み回答を引き出したのは107組合・20.7%となっています。妥結組合は310組合、妥結率は59.8%となっています。

### 全体の回答内容

月数回答のあった483組合での単純平均月数（一組合あたりの平均）は1.95ヵ月で、前年同期（2018年8月7日・1.95ヵ月）と同月数となっています。また、金額回答のあった264組合での単純平均額は672,098円で、前年同期（645,806円）を26,292円上回っています。加重平均額（組合員一人あたりの平均）は615,530円で前年同期（645,133円）から29,603円減となっています。

月数では、46組合が3ヵ月以上の回答を引き出しています。また、額では民放労連(2組合)、出版労連（3組合）が200万円以上の回答を引き出したのをはじめ、計38組合が100万円以上の高額回答を引き出しています。

### 前年実績比較可能な組合での回答状況

同一組合での対比が可能な230組合での単純平均額の結果を前年実績と比べると、684,409円で、前年実績を3,581円上回っています。230組合のうち前年実績額を超えるの回答を勝ち取っている組合は118組合、前年実績を確保している組合が18組合となっています。また、月数で同一組合対比可能な425組合の単純平均月数は1.96ヵ月で前年実績1.96ヵ月と同月数となっています。425組合のうち、前年実績を超えた組合が117組合、同月数が218組合となっています。

JMITU、化学一般などの製造業の組合で、前年実績から10%以上の引き上げを勝ち取った組合がある一方で、多くの組合がなんとか月数で前年実績を確保しているという状況です。

### パートなど非正規の仲間の一時金

非正規ではたらく仲間の一時金獲得は、別表の12単産207組合から326件の獲得報告が寄せられています。

このうち、時給制労働者の一時金獲得は、日本医労連（80件）、生協労連（70件）をはじめ、全農協労連、建設関連、JMITU、全印総連、民放労連、出版労連、映演労連の組合から192件の獲得報告となっています。月数報告のあった163件の単純平均は0.790ヵ月、金額報告のあった50件の単純平均は46,989円となっています。前年比較可能組合でみると、月数・金額でじゃっかん上回る結果となっています。

月給制労働者では、生協労連の36件をはじめ、建交労、全印総連、民放労連、出版労連、映演労連、特殊法人労連での獲得となり、月数の単純平均で1.069ヵ月、金額で94,779円となっています。前年比較可能組合では、月数では前年実績を0.009ヵ月上回っていますが、額では8,694円の減となっています。

時給制の継続雇用者では、生協労連で 13 件の引き出しとなっています。月数の単純平均で 0.570 ヶ月、金額では 42,562 円となっています。

月給制の継続雇用者では、JMITU、通信産業本部、生協労連、全印総連、民放労連、出版労連、特殊法人労連で 57 件の引き出しとなっています。月数の単純平均で 1.470 ヶ月、金額では 149,331 円となっています。人手不足などの流れの中で、再雇用労働者の処遇改善を多くの組合が取り組んでいることを反映して、継続雇用者の獲得報告数が前年から大きく伸びています。

**かちとろう 大幅賃金引き上げ、8 時間働いて人間らしく暮らせる社会  
とめよう 安倍 9 条改憲、消費税増税  
職場と地域からの共同のたたかいで、未来を切り拓こう**